

IV.熱中症を予防するための「見える化」

- 現場内に黒球式WBGT値計と共に、熱中症警戒レベルに応じた水分塩分補給と休憩のインターバルの目安を掲示する
- 1日4回(8:00、10:00、13:00、15:00)安全担当者が熱中症警戒レベルに応じた「のぼり旗」を掲示し、見える化を図っている



現場の入り口前に基準となる黒球式WBGT計と「熱中症警戒レベル別対応表」を掲示している

携帯型黒球式熱中症指数計を各職長に持たせ、作業環境に応じたWBGT値の見える化をしている



「熱中症警戒レベル別対応表」

熱中症を予防しよう!!!				
WBGT	21℃以上25℃未満	25℃以上28℃未満	28℃以上31℃未満	31℃以上
熱中症警戒レベル				
	注意!	警戒!	嚴重警戒!	危険!
水分補給	1回以上/ 60分	1回以上/ 60分	1回以上/ 45分	1回以上/ 30分
休憩	午前1回 午後1回	午前1回 午後1回	午前2回 午後2回	午前3回 午後3回

1日4回(8:00、10:00、13:00、15:00)安全担当者が熱中症警戒レベルに応じた「のぼり旗」を掲示し、見える化を図っている

【写真は見本とし4区分全ての「のぼり旗」を掲示している】

